

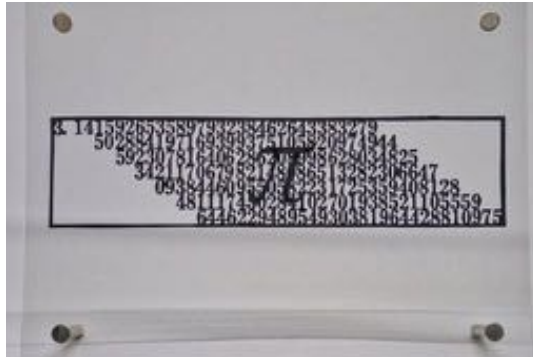
データ活用超入門セミナー

— 仕事に活かす統計学 —



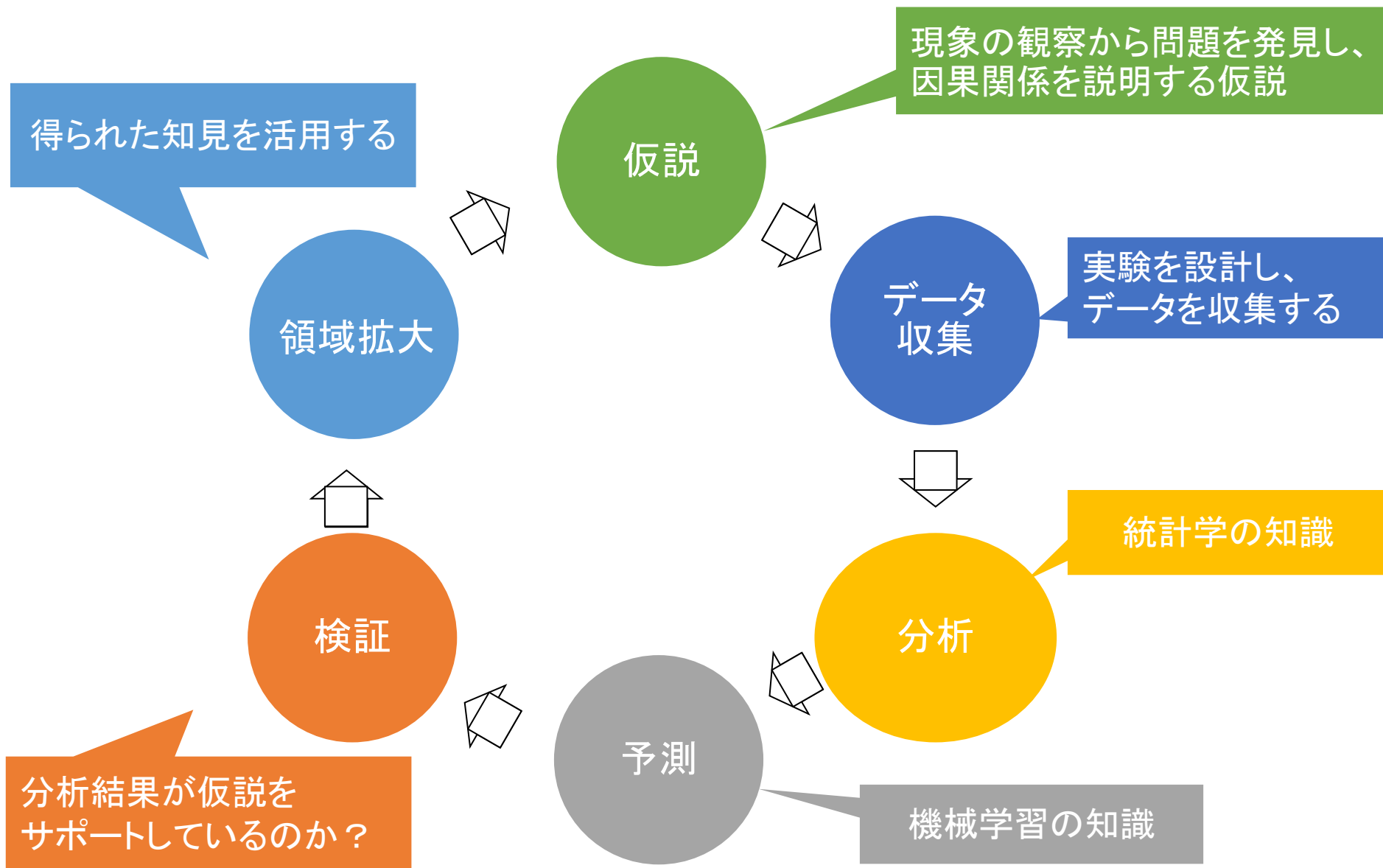
和から株式会社

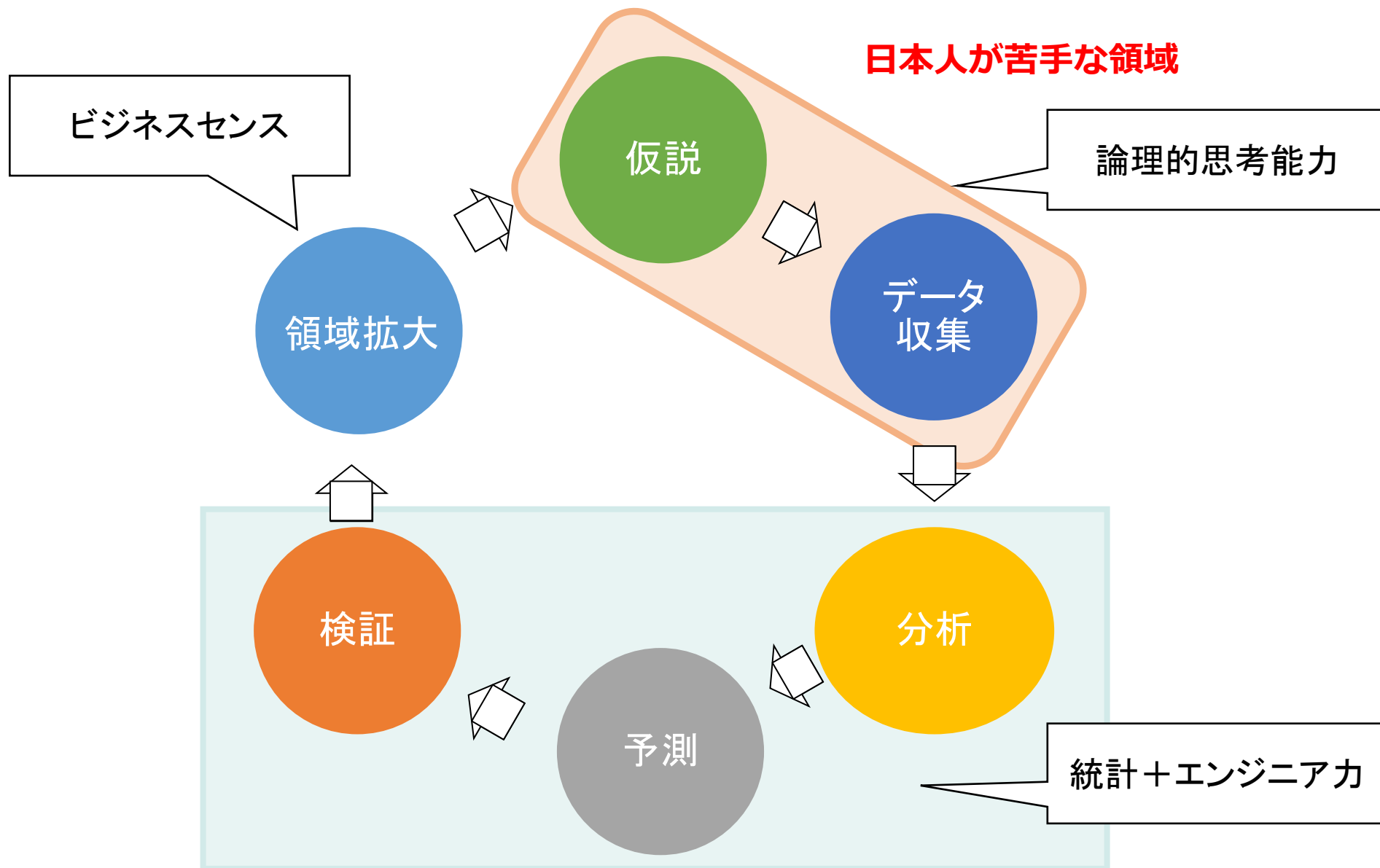
1. データを活用する
2. 活用のために必要な統計学
3. 集計と可視化から考察する

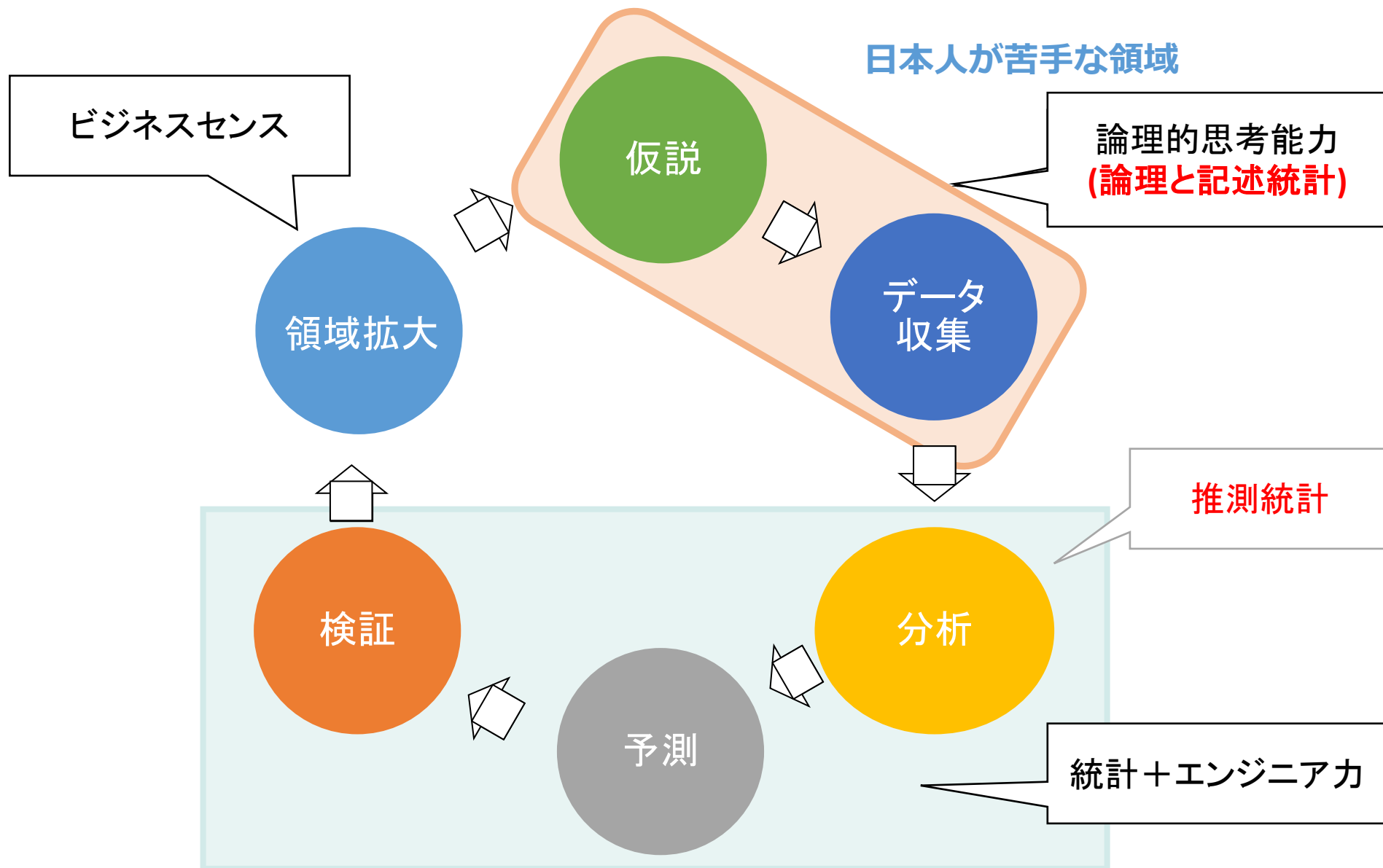


※WAKARA 切り絵アーティスト:岡本健太郎作

統計による問題解決フロー







データ利活用の初めの一歩

- 12カ月のアクセス数データの傾向をまとめて会議で報告しなさい。

2016.9.1-2017.8.31

date	アクセス数①
2016/9/1	3200
2016/9/2	3195
2016/9/3	3350
2016/9/4	3115
2016/9/5	3200
2016/9/6	3155
2016/9/7	3260
2016/9/8	3115
2016/9/9	3190

■
■
■

2017/1/1	864
2017/1/2	420
2017/1/3	1277
2017/1/4	817
2017/1/5	1915
2017/1/6	1327
2017/1/7	1761
2017/1/8	1452
2017/1/9	1383

■
■
■

2017/5/1	4571
2017/5/2	117
2017/5/3	4328
2017/5/4	2467
2017/5/5	4355
2017/5/6	2005
2017/5/7	1457
2017/5/8	1727
2017/5/9	3089

■
■
■

2016/12/26	2828
2016/12/27	2820
2016/12/28	2801
2016/12/29	2720
2016/12/30	2550
2016/12/31	2507

2017/4/27	4395
2017/4/28	3667
2017/4/29	3413
2017/4/30	3872

2017/8/25	1433
2017/8/26	4168
2017/8/27	2282
2017/8/28	261
2017/8/29	4177
2017/8/30	1809
2017/8/31	3157

データを記述統計で把握

① データを増やす

② データの要約

③ 集計する

④ グラフで可視化

⑤ 分解する

⑥ データの要約

⑦ 集計する

⑧ グラフで可視化

これらの集計・可視化
した情報から**論理的に**
仮説を組み立てる

必要に応じて、
⑤～⑧を繰り返す